MK税務会計事務所が勧める最新の会計システム

インターネット ASP 会計

SPOTY 2006







強力サポート体制を

でいる。これでは、一般のない。

快適操作

豊富な帳票

ご使用中の会計システムはネット時代に対応していますか?

「使って、納得」の会計システム。

「インターネット発展会計」は "インターネット時代"、"ユビキタス社会"に 完全対応した唯一のオンライン会計システムです。

会計システムに求められる「必然性」と技術革新に伴う「革新性」を融合させました。 企業経営を良くするため、快適な操作性や帳票の多彩性など、機能面の充実を 図っております。すべての部署でご活用いただける会計システムです。 財務会計システム「インターネット会計」が、 これからの会計システムの"ニュースタンダード"です。



インターネット会計が貴社の経営管理を強力にサポート

1

国が認めた会計システムです!

「インターネット発展会計」のベースシステムである日本ビズアップ「BIZUP発展会計」は、**経済産業省所管**である**独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)の「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー2006」(SPOTY2006)を受賞いたしました。**

会計システムの受賞は 1991 年以来、実に 15 年ぶりとなります。

IPA公表の選定文(抜粋)

会計事務所向け会計 A S P 「BIZUP 発展会計」 日本ビズアップ株式会社 (代表取締役社長 吉岡 和守)

【概要と選定理由】

会計事務所と顧問先企業をインターネットでリアルタイムに結ぶ会計システム。(会計事務所が主導して自計化を推進。)

サーバとPCに処理を分散し、それぞれの資源を最大限活用する方式を採用することで、性能・機能向上、コスト削減を実現したソフト。

低コスト、実用的なレベルの操作性と性能、充実した会計事務所専用機能、 小規模ユーザーから中堅企業クラスまでをカバーする豊富な機能を有する 特徴をもつ。

中小企業の"自計化"を旗印に現在躍進中のASPであり、ASPの成功事例として評価し、選定された。

IPA:日本におけるIT国家戦略を技術面、人材面から支えるために設立された経済産業省所 管の独立行政法人

2

経営陣がいつでも自社の経営状況を把握できる

会計データは、いつでもどこでもリアルタイムに確認可能

会計データは、入力された段階で全社でリアルタイムに共有されます。多忙で外出がちな経営者でも、パソコンの画面上でいつでもどこでも自社の最新業績を確認することができます。PDF表示のため、必要に応じてプリントしてご確認ください。

パソコンひとつでいつでも自社の業績把握

会 社でも ご自宅でも 移動中でも 出張先でも

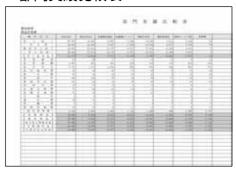


パソコンひとつで業績確認が可能

部門別実績や予算達成度をリアルタイムに確認可能

標準装備の「部門実績比較表」で各部門の現状をスピーディに把握、「予算実績対比表」 が確認時における全社での予算達成度を数字にしてご報告いたします。

部門実績比較表



予算実績対比表

B 水 作 B	7	H	# 1	R	+	英 性	R.	30.	*	
M 2 11 H	- k = 31	分史上	金田	対党上	- A SE	対党上	遊戏车	-	- 2	"
ソフトウェア商上書	500	92.6	32, 121	100.0	32, 324	1005.7	636L 1			_
雅 品 光 上 裏	40	7.4	0	0.0	-40	-7.4	0.0			
(光 上 英]		100.0	32, 500	100.0	32, 200		6077.8			
ソフトウェア在大廈	100	18.5	11, 504	36.3		2126.6	1580. 6			
* 1 W M 1	100	15.5	11, 594	36.2		2126.6	1580.6			
* 2 2 2 2 2 1	440	81.5	21, 297	64.7	20, 797	3864.2	41125.5	_		
10 元 長 日 石	400	74.1	0	0.0	-400	-74.1	0.0	_		
* H X H Z		0.0	34	0.1	34	6.3	0.0	_		
2 2 2		0.0	121	0.4	121	22.3	0.0	_		
2 A H M	- 0	0.0	864	2.6	165	156.3	0.0	-		_
0 4 4 5 5 8 8 8 8	- 0	0.0	1,710	5.2	1,710	7.0	0.0	_		
		0.0	40	0.1	40	16.1		-		
7 2 P	- 1	0.0	54	0.2	F4		0.0	-		
F H A A P	- 0	0.0	96	0.2	96	11.1	0.0	-		
A R A P		0.0	16	0.0	16	2.0	0.0	-		
5 2 5 B P	- 0	0.0	27	0.1	27	5.0	0.0			
9		0.0	16	0.0	16	3.0	0.0	-		
1 H 0 H	0	0.0	4	0.0	- 1	9.7	0.0			
A (2 P	÷	0.0	200	0.6	201	37.0	0.0			
E 61 P		0.0	1	0.0		0.0	0.0			
対 間 日 章 東	0	0.0	15	0.0	15	2.8	0.0			
H R T E F]	400	74.1	3,269	9.9	2,509	527.7	812. 3			
* * * 2]		7.4	17, 967	54. 9	17,967		4968.2			
在水堆业1		7.4	17, 967	14.1	17,947		4968.2			
(RIMBBHHHE)		2.4	17, 907	54. 8	17,967		4968.2			
(s # # # g)	40	7.4	17, 907	54. 0	17, 967		4968.2			

資金繰りも気になるときにいつでも確認

「資金繰実績表」によって、自社の資金 繰状況もリアルタイムに把握することが 可能となります。

必要なときにいつでも確認ができるため、 事前の対策が可能となります。

資金繰実績表

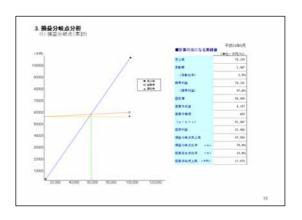


充実した管理会計資料群が次に打つべき手を指南

貴社の経営実態や計画を数値化した豊富な経営サポート資料が分析・解説いたします。 毎月提供の「月次会計レポート」、来期の「利益計画書」などの資料を当法人より、ご提供いたします。

月次会計レポート





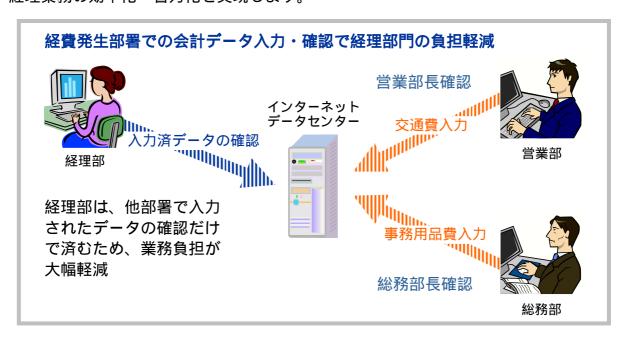
3

経理・営業等すべての部署で活用可能!

会計データは発生部署で入力可能、経理業務の負担を軽減

会計データは、「インターネット発展会計」のインストールPCであれば、どこからでも入力することが可能です。

営業部で発生した交通費や総務部で発生した事務用品費など、各部署で発生した経費については各部署で入力処理・確認する体制を整えることで経理部門の大幅な負担軽減と 経理業務の効率化・省力化を実現します。



入力操作の不明点や疑問点は当法人が完全サポート

入力操作時に発生した仕訳などに関する不明点や疑問点については、当法人までお気軽にご連絡ください。「インターネット発展会計」では、同一画面を確認することが可能なため、その場で疑問点を解決に導きます。また、入力された会計データに関しては、即時確認を実施しております。会計データの適正性についても常に保証いたします。システム面に関する疑問や質問に関しては、専用の「コールセンター」を設置しております。コールセンターまでご連絡をお願いいたします。

経営会議資料の作成は最新データを出力するだけ

毎回の経営会議で使用する資料作成にも、多くの時間や手間がかかっていたのではないでしょうか。「インターネット発展会計」なら、入力した段階で会計データが完成しているため、最新の業績データを出力するだけで資料作成に手間をかけません。 CSV出力によって、表計算ソフトなどで自由に加工することも可能です。

営業部でも自由に自部門の業績把握が可能

例えば、営業部においては、期末になってから目標予算の達成・未達成で一喜一憂しているというのが現状ではないでしょうか。いつでも業績確認ができる環境があれば、期末になってから慌てることなく、常に計画的に行動予定を立て実行することが可能となります。

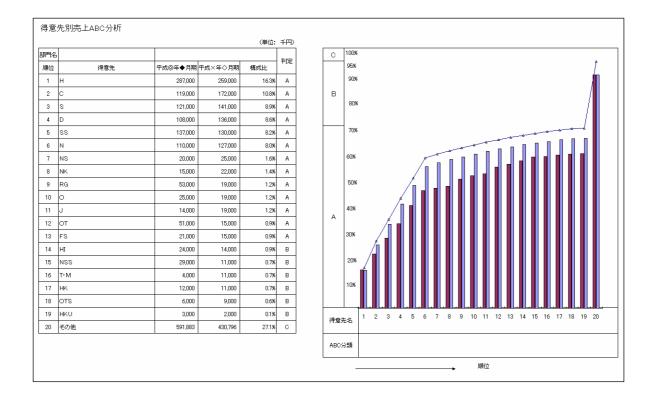
営業部でなくても、自部門の業績確認ができれば業績向上への意欲を高めることができ 目的を持った行動へ導くことができます。

各部署から事業や商品、得意先などの条件で業績の分析が可能

「インターネット発展会計」のインストールPCであれば、会計データに自由にアクセスすることが可能となるため、各部署で自主的に業績の分析や検討を行う環境を作ることが可能となります。

業績確認がいつでもできる環境整備によって、予算目標達成に対するモチベーションの 向上や現場単位での問題点の洗い出しや解決を促すことが可能となります。

得意先別売上ABC分析



ステム導入から決算まで簡単操作の「発展会計」

初心者でも安心して始められる「簡単導入」

システムをインストールするパソコンの台数に制限無し

「インターネット発展会計」は「同時アクセスライセンス」を採用しております。その ため、システムインストールが可能なパソコンの台数は無制限です。

経営者や経理担当者、経理責任者はもちろんのこと、各部門責任者にいたるまで、シス テムインストールを行うだけで、特別なネットワーク環境を構築する必要なく、社内のど こからでも最新の業績データが閲覧できる環境を構築することができます。

例)各端末から分散入力がしたい場合

今までの会計ソフトは、基本的に一台の PC でデータの管理・入力するスタンドアロ ン型のシステムでした。 ASP は、特別なシステム構築やサーバーの購入も必要とせず、 複数台でのネットワーク構築が可能です。

コンピュータ1



コンピュータ2





従来の科目コードもそのまま利用可能

「インターネット発展会計」では、今までお使いの科目コードを登録することで、科目 コードを変更することなく、そのまま利用することができます。

システム利用開始準備は当法人がトータルにバックアップ

「インターネット発展会計」導入における各種設定等に関しては、当法人がトータルに バックアップいたします。

導入にかかる疑問や質問はお気軽に当法人までご連絡ください。 貴社のスムーズなシステム導入を実現いたします。

2 わずかな操作で日常業務が簡単「データ入力」

記帳レベルに合わせた入力方式で経理業務の負担を軽減

システムを利用される方の記帳レベルに合わせて、普通仕訳入力から仕訳が分からなく ても入力可能な「定型仕訳入力」、「出納帳入力」、「摘要入力」などの入力方式を用意して おります。

また、企業で発生する取引の多くはあらかじめ想定することができます。想定できる取 引を「定型仕訳」として登録しておけば、仕訳がわからない方が入力を行った場合でも、 簡単に入力することができます。

さらに、出納帳入力では、摘要さえ選べば仕訳が完成する入力方式も用意しました。

仕訳伝票入力画面



出納帳入力画面



定型仕訳入力画面



摘要入力画面



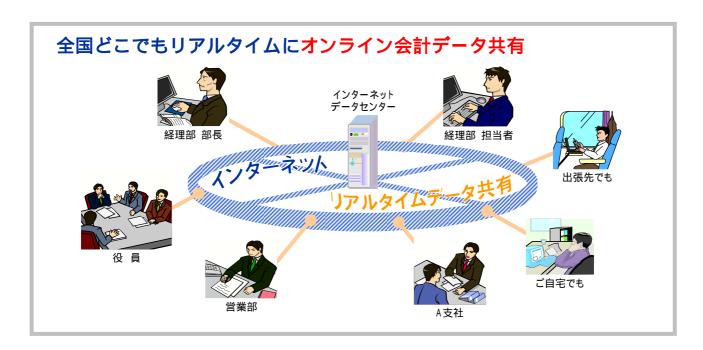
入力時の疑問点は「オンラインマニュアル」が一発解決

入力操作等で発生した疑問点については、ヘルプ機能の「オンラインマニュアル」をご確認ください。疑問点を操作方法の流れに沿って、詳細に解説いたします。



会計データは全国どこでもリアルタイム共有

「インターネット発展会計」はインターネットを最大限に活用した会計システムです。 入力された会計データは、インターネットデータセンターで一括保管され、社内はもちろんのこと、ご自宅や出張中など全国どこからでもリアルタイムに確認することができます。



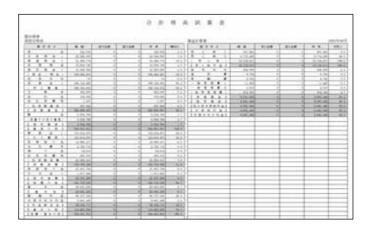


豊富な資料で経営状況を把握する「集計業務」

入力データは自動集計、いつでも最新データの確認が可能

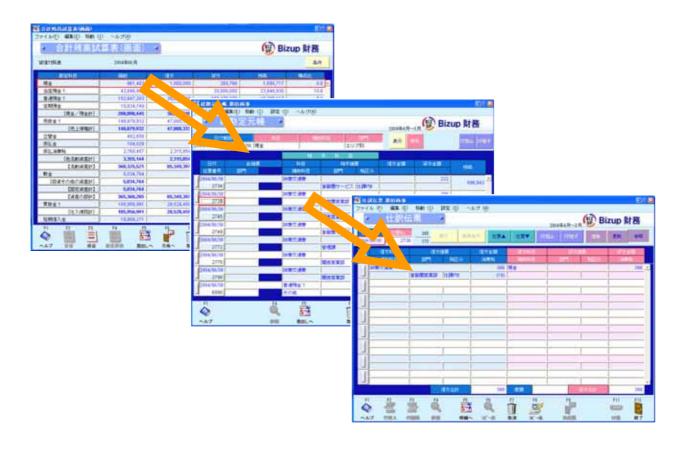
入力された会計データは、即時自動 集計されるため、集計作業によるミス を防ぎます。

集計間違いのない最新の試算表を常に確認することが可能となるため、経 営状況をスピーディに把握することが できます。



試算表の異常値を解明するドリルダウン機能

画面上で試算表から原始データまでを追跡していくことができます。会計データの異常 値の原因追求、問題発見が容易になります。その場でデータ修正を行うことも可能です。





繁忙期にも項目設定だけで簡単作成

「キャッシュフロー計算書」も項目選択で自動作成

企業経営を進める上で重要な役割を果た す「キャッシュフロー計算書」も決算書印 刷の項目設定で自動作成いたします。

キャッシュフロー計算書によって、貸借 対照表や損益計算書では、つかめない資金 の流れを把握することが可能となります。

キャッシュフロー計算書

自 2005年04月01日	至 2006年03月31日	
B 2000-0171015	Z 2000-007101B	100.00
I 営業活動によるキャッシュフロー		
役引き前当期利益	12, 494, 172	
減価償却費	0	
貸削れ引当金の増加額	0	
退職論付引当金の増加額	0	
受散利息および受取配当金	△6, 434, 650	
支払利息および割引料	5, 350, 000	
有価配金売却機益	0, 000, 000	
投資有価証券売却損益	0	
(大) 有細紅牙光中原量 固定資廠 旁却操禁	0	
固定資産ルポリー	0	
回ル質極呼叫側量 売上債権の増加額	△48, 057, 200	
完上原理・ハ省ル級 側御資職の減少額	∆46, 007, 200 ∆2, 000	
側印真圏・Aの大学級 その他流動音楽の博波額		
	△1, 494, 000	
仕入債務の増加額	12, 661, 121	
未払費用の増加額	16, 563, 000	
未払消費税等の増加額	2, 044, 720	
割引手形の減少額	0	
その他流動負債の増減額	5, 743, 380	
役員賞与支払額	0	
(小針)		△1, 131, 4
利息および配当金の受取額	6, 434, 650	
利息および割引料の支払額	△5, 350, 000	
法人税等の支払額	0	
その他営業活動による増減額	0	
営業活動によるキャッシュフロー		△46,8
Ⅱ投資活動によるキャッシュフロー		
有価証券の取得による支出	0	
育価証券の売却による収入	0	
固定資産の取得による支出	0	
固定資産の売却による収入	0	
投資有価額券の取得による支出	0	
投資育価証券の売却による収入	0	
短期貸付金の増減額	0	
その他投資活動による増減額	△7, 200, 000	
投資活動によるキャッシュフロー		$\triangle 7.200.0$
III財務活動によるキャッシュフロー		
短期借入全域少額	0	
長期借入による収入	0	
長期借入金の返済による支出	0	
特式の発行による収入	0	
配当金の支払額	0	
配画並の大仏領 その他財務活動による増減額	0	
サロー 対容活動によるキャッシュフロー		
町場合制によるヤヤッシュフロー IV現金および現金関等物の増加額		17.010.0
		△7,246,8
V現金および現金同等物の期首残高 VI現金および現金同等物の期末残高		91, 400, 1 84, 153, 3

5 あらゆる角度から経営実態を詳細に「分析」

経営実態を顧問先に分かりやすく解説する「月次会計レポート」

顧問先の会計データから「月次会計レポート」を自動作成できます。顧問先訪問時に経 営資料として提供し、解説を行うことで、月次の経営数値を顧問先に具体的に把握させ ることが可能となります。

月次会計レポート 帳票サンプル

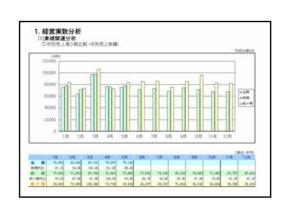
経営実数分析

(1) 業績関連分析

売上高3期比較(月別売上実績) 粗利益3期比較(月別粗利益実績) 移動年計(売上高/粗利益/経常利益) 月次損益推移(要約変動損益) 累計損益推移(要約変動損益) 損益3期比較

(2) 資金関連分析

キャッシュフロー分析 資金運用分析(期首比較) 資金運用分析(前年同月比較)



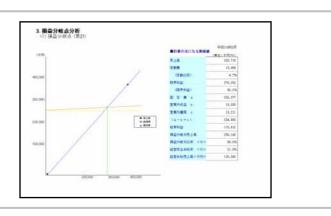
経営比率分析

- (1) 収益力分析
- (2) 生產性分析
- (3) 安全性分析



損益分岐点分析

- (1) 損益分岐点(累計)
- (2) 経常安全率分析
- (3) 労働分配率分析
- (4) 目標利益別必要売上



6

貴社の会計システムにかかるコスト低減に貢献

インターネット環境があれば導入時の初期費用0(ゼロ)

「インターネット発展会計」の導入には、会計処理専用パソコンやデータ保存用のハードウェア、会計ソフトウェアの購入など、初期投資は一切不要です。

さらにシステムのバージョンアップもデータセンター側で自動的に実行しますので、システムを利用される上での手間を一切かけません。パソコンとインターネットの通信環境さえご用意あれば、すぐにでもご利用いただくことが可能です。

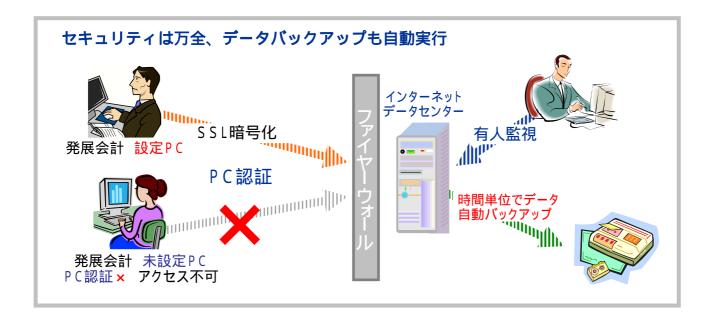






インターネットバンキング同様の高いセキュリティ

データサーバの運営や監視は、銀行や証券会社のサーバ保管を取り扱うデータセンターにて 24 時間有人監査で行っております。会計データの送受信はすべて「SSL」暗号化を施した上で行っており、さらに、ファイヤーウォールで利用者以外の不正侵入を完全シャットアウトいたします。



システムのバージョンアップも自動実行

各種法改正などのバージョンアップ等の対応についてはシステムの自動更新で対応しております。システムはインターネットデータセンターで一元管理しておりますので、貴社内でご使用のバージョンが違うといったシステムの不整合は一切生じません。

また、ご使用されている個々のパソコン上での更新作業などは不要ですので、手間をかけることなく、常に最新のシステム利用環境を保証いたします。





システム機能は使い放題、月額費用も驚異の低価格

「インターネット発展会計」は、帳票等の使用制限を一切設けておりません。ご利用回数や帳票数にかかわらず、月額費用は定額でご利用いただけます。ご遠慮なくお問い合わせ下さい。

出力帳票一覧(出力帳票はCSV出力・独自加工が可能)

仕訳伝票
仕訳日記帳
仕訳チェックリスト
現金出納帳
預金出納帳
通信費
商品仕入高 1
普通預金 1
売掛金 1
合計残高試算表 (貸借対照表)
合計残高試算表 (損益計算書)
合計残高試算表 (製造原価報告書)
内訳残高一覧表
取引先別科目残高一覧表
科目別取引先残高一覧表

資金繰実績表
月次残高推移表(貸借対照表)
月次談高推移表 (損益計算書)
前年同月対比表(貸借対照表・損益計算書)
前年同月対比表(製造原価報告書)
3期比較表(貸借対照表・損益計算書)
3期比較表(製造原価報告書)
比較変動損益計算書
要約変動損益計算書
売上高推移表
マネジメントレター1(経営実績数値)
マネジメントレター2(経営分析データ)
経営指標分析表
部門実績比較表(貸借対照表)
部門実績比較表(損益計算書)

予算実績対比表

決算報告書			
(表紙・貸借対照表・損益計算書・製造原価			
報告書・販売費および一般管理費・株主資			
本等変動計算書・個別注記表・キャッシュ			
フロー計算書)			
付表 2			
別紙様式4			
税区分別科目別消費税集計表			
科目マスター一覧表			
補助科目マスター一覧表			
摘要マスター一覧表			
取引先マスター一覧表			
所得税青色申告決算書			

動作環境

日本語OS	Microsoft Windows XP Professional Microsoft Windows XP Home Edition Microsoft Windows 2000 Professional Microsoft Windows 98SE		
W e b ブラウザ	Microsoft Internet Explorer 5.01 以降		
インターネット 接続環境	必須 ISDN 以上(ADSL 推奨) モバイル時(最低保障回線速度 64kbps)		
対応機種 (パソコン本体)	上記日本語OSが稼動するパーソナルコンピュータ		
CPU	Intel Pentium 266MHz 以上推奨		
メモリ	Microsoft Windows 2000/98 128MB 以上 (256MB 以上推奨) Microsoft Windows XP 256MB 以上 (384MB 以上推奨)		
ディスプレイ	本体に接続可能で上記動作 O S に対応したディスプレイ 解像度:1024×768 以上必須 High Color(16 ビット)以上を推奨		
ディスクドライブ	CD-ROM ドライブ必須		
ハードディスク	必須空き容量 5 MB 以上		
マウス・キーボード	上記日本語OSで使用可能なマウス及びキーボード		
日本語入力 システム	上記日本語OSに対応した日本語入力システム		
プリンタ	上記日本語 O S に対応したインクジェットプリンタ(レーザープリンタ推奨)		

データ件数	
登録可能科目数	無制限
登録可能補助科目数	無制限
登録可能部門数	無制限
部門の階層	無制限
登録可能年間仕訳数	無制限
入力表示最大桁数	
勘定科目の正式名称	全角 12 文字
勘定科目の短縮名称	全角8文字
集計項目の正式名称	全角 15 文字
集計項目の短縮名称	全角8文字
補助科目の正式名称	全角 15 文字
補助科目の短縮名称	全角8文字
部門の正式名称	全角 15 文字
部門の短縮名称	全角7文字
集計部門の正式名称	全角 15 文字
取引先の正式名称	全角 20 文字
取引先の短縮名称	全角 12 文字
摘要内容	全角 35 文字
検索用数字コード	半角8文字
検索用力ナコード	半角8文字
検索用ローマ字コード	半角8文字
1 伝票入力金額桁数	11 桁

12 桁

提供・お問い合わせ

MK 税務会計事務所

〒370-0516 群馬県邑楽郡大泉町中央 1-22-1 TEL 0276-62-1190 FAX 0276-62-1193 システム開発・運営



BZ 日本ビズアップ株式会社

決算書出力金額桁数

〒105-0004 東京都港区新橋 2-20-15 新橋駅前ビル 7F TEL 03-6215-9217 FAX 03-6215-9218